

瑞穂市社協だより



社会福祉法人
瑞穂市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

あし・愛

No.78

2016.6(H28)

第3期福祉協力員

始動！

巻頭特集 P2~3

平成28年度
事業計画

福祉のクイズにチャレンジ！

問 エレベータの中の鏡は何のためにある？

- 【A】身だしなみを整えるため
 - 【B】エレベータを広く見せるため
 - 【C】後ろ向きで出るときに後方を確認するため
- ▶答えは紙面をめくって探してね



<今月の表紙>

第3期福祉協力員
新任研修会のようす。
～関連8ページ～



・平成28年度 瑞穂市社会福祉協議会事業計画・

～「みんなで育て 生きづき根ざす 福祉のまち瑞穂」の実現に向けて～



主な事業

主な財源…
◆会費 ◆共同募金配分金 ◆受託金 □補助金 ●自己財源 ▲その他

1 地域福祉事業

- ◆ふれあい・いきいきサロン
- ◆近隣助け合いネットワーク事業
- ◆自治会連合会福祉部門の協議・支援
- ◆備品・福祉機器・福祉車両の貸出事業
- ▲福祉センター（瑞穂市総合センター内）事業

2 高齢者福祉事業

- ◆シルバーふれ愛の輪
- ◆友愛訪問
- ▲介護者家族の会の活動支援
- ◆老人福祉センター事業
- ◆在宅介護支援センター事業
- ◆地域包括支援センターの運営
- ◆高齢者日常生活自立支援事業

3 障がい者福祉事業

- ◆障がい者と市民のつどい
- ◆すこやかクラブ
- ▲あおぞら会への支援
- ▲福祉作業所保護者会への支援
- ◆あい愛マーケットの開催
- 多機能型障害福祉サービス事業の経営
- ◆瑞穂市ふれあいホームみずほの運営
- ◆精神保健福祉ボランティア養成講座
- ◆精神保健福祉講演会の開催

4 児童福祉事業

- ◆子ども・孫育てセンター養成講座の開催
- ◆ホリパパサロン（子育てサロン）の開設
- ◆子どもフェスティバルの開催

5 福祉総合相談支援事業

- ◆心配ごと相談所の開設
- ◆生活困窮者自立支援事業
- ◆家計相談支援事業
- ◆日常生活自立支援事業
- ◆生活福祉資金貸付事業
- ◆生活一時金貸付事業
- ▲障がい者相談支援事業所
- ◆緊急食糧等支援事業
- ◆法人後見制度の検討

6 ボランティア・市民活動助成事業

- ◆ボランティア活動の推進
- ◆災害ボランティアの推進
- ◆福祉教育の推進

7 広報・調査研究活動事業

- ◆社協だよりの発行 隔月発行
- ◆ホームページ等の充実

8 募金活動の実施

- ◆共同募金活動の実施
- ◆歳末たすけあい募金配分事業

9 法人組織基盤強化

- ◆会員会費の徴収
- ◆役員研修の実施
- ◆理事会、監事會、評議員會の開催
- ◆苦情対応ができる基盤の充実

基本方針

第2次瑞穂市地域福祉活動計画に基づき、地域力を育てながら、地域で自分らしく安心して暮らせるよう地域福祉の推進事業の一層の充実を図る。

重点事業

1 地域福祉事業

- ①地域の組織化支援
 - ◆ふれあい・いきいきサロン協議会設置の検討
 - ◆子育てサポーターの組織化支援の検討
- ②地域福祉懇談会の開催
 - ◆地域ごとの課題・検討、基盤体制の支援
 - ◆自治会連合会福祉部門との協議
- ③ボランティア活動ポイント制度導入の検討
- ④多世代及び異文化交流の場の検討

2 高齢者福祉事業

- ①介護予防・日常生活支援総合事業
 - ◆生活支援サービスの体制整備
 - ◆生活支援コーディネーター及び協議体との連携
- ②認知症初期集中支援チームの推進
- ③認知症地域支援推進員の設置の検討

3 障がい者福祉事業

- ◆第三者評価の導入の検討

4 福祉総合相談センター事業の充実

- ◆福祉に係る総合的な相談の充実を図るため、家計相談を実施する。
- ◆法人後見事業の検討

5 防災・減災事業

- ①災害ボランティア研修会の開催
- ②社協主催の災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施

*地域福祉活動計画とは

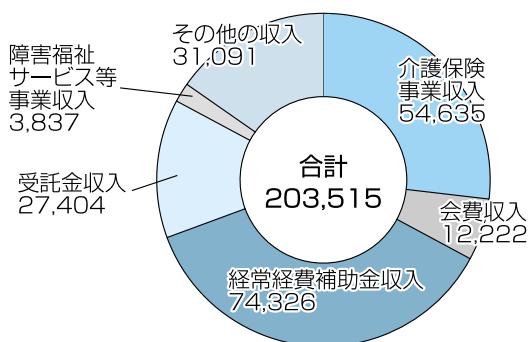
地域福祉活動計画は、地域福祉の推進を目指し、社会福祉協議会をはじめ、地域や民間団体の行動計画を定めたものです。
第2次瑞穂市地域福祉活動計画は、平成28年度から平成34年度までの7か年を計画期間として定められています。

瑞穂市社会福祉協議会 平成28年度予算

一般福祉事業会計

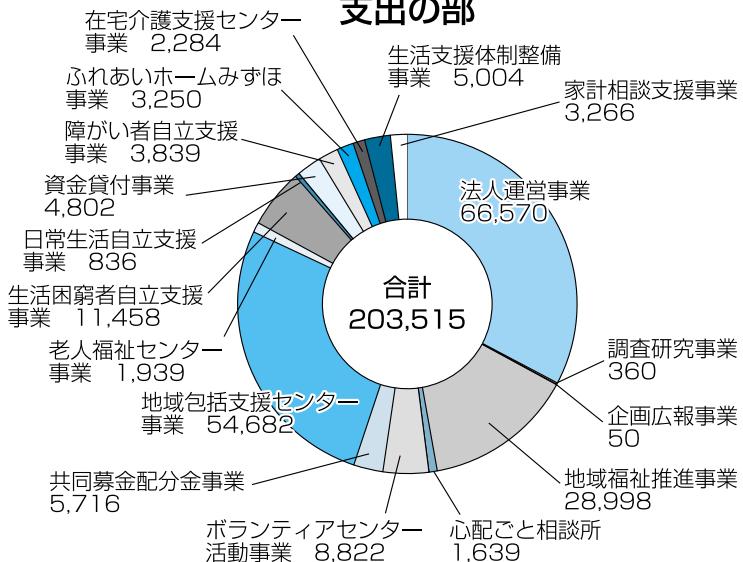
単位：千円

収入の部



※平成28年度、市民の皆さんにいただいた会費を利用して実施する事業は、2~3ページの『事業計画』内の『』(会費)マークの事業です。

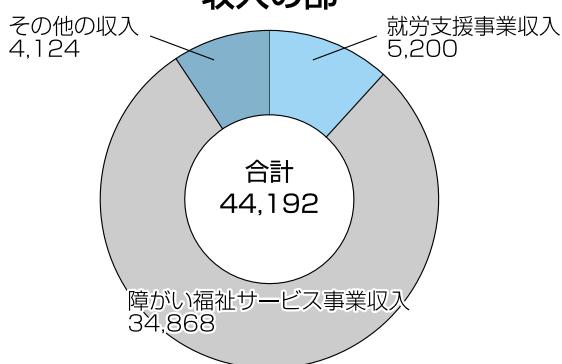
支出の部



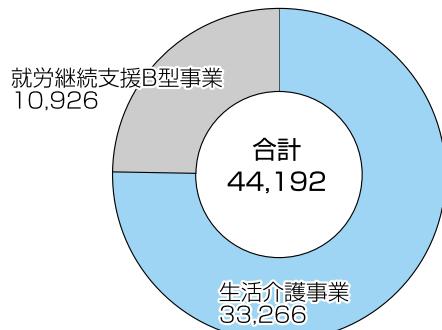
福祉作業所 すみれの家会計

単位：千円

収入の部



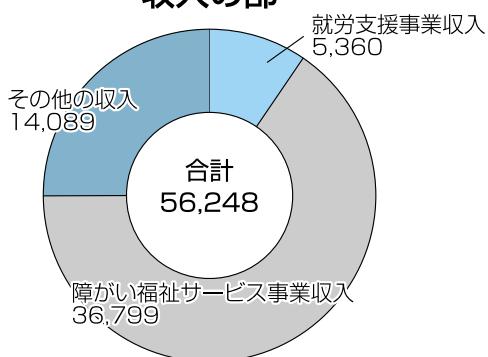
支出の部



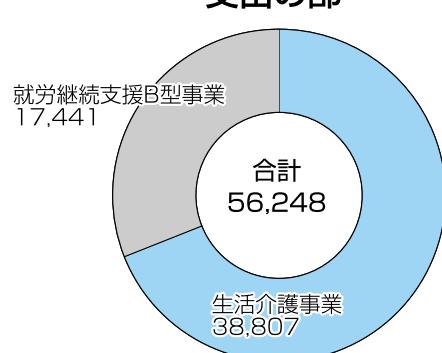
福祉作業所 豊住園会計

単位：千円

収入の部



支出の部



本会ホームページにも、より詳細に、平成28年度事業計画及び予算を掲載しています。詳しくは、「瑞穂市社協」でご検索ください。

平成28年度瑞穂市社会福祉協議会 「会費の納入」のお願い

社会福祉協議会(社協)では、「みんなで育て 生きづき根ざす 福祉のまち瑞穂」をめざして、住民の皆さんと協力しあい、また関係団体と連携し、各種事業を展開しています。

社協が進める事業には、高齢者福祉事業、障がい者福祉事業、児童福祉事業、ボランティア活動の推進、福祉教育の推進等があります。

これらの事業を行うための財源は、大きく分けて市民の皆さんからの会費、赤い羽根共同募金配分金、市や岐阜県社会福祉協議会からの補助金・受託金等です。

みなさまからの会費は、地域福祉活動を進めていく上で最も重要な財源となってあります。

少子高齢化が進む中、地域福祉の増強が強く求められています。一人でも多くのかたに活動の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきたくお願い申し上げます。

会費の種類 と集め方

<一般会費> 1口 1,000円（個人のかた、1世帯あたり）

集め方 → 7月に、自治会長さんを通じて集めています。

<賛助会費> 1口 5,000円（企業、団体及び事業所）

集め方 → 7月に、郵送にて納付書をお届けしています。



会費納入

瑞穂市社会福祉協議会

☆会費は、主にこのようなことに使われています



ふれあい・いきいきサロン



市内小中学校等への福祉教育支援



地域の子ども・孫育て講座

福祉教育の推進

近隣助け合い
ネットワークづくりの推進



買い物等支援事業



災害ボランティアの推進

福祉に対する
意識啓発や人材育成

※平成28年度、市民の皆さんにいただいた会費を利用して実施する事業は、2～3ページの『事業計画』内の『』(会費)マークの事業です。

ボランティアQ&A No.8

Q 「災害ボランティアって？」

A

地震や水害などの災害発生時に、被災地において復旧・復興活動を行うボランティアのことです。阪神淡路大震災をきっかけに広がり、東北地方では現在も活動が続いている、復興支援にはなくてはならない存在になっています。4月に発生した熊本地震でも、その力が必要とされています。

被災地での活動をお考えのかたへ 現地へ行く前に必ず以下を確認しましょう！

①情報を入手しよう。

情報は随時更新されています。受け入れ態勢や道路状況、必要とされている活動などを事前に調べてから行動しましょう。



②準備をしてから行動しよう。

被災地に迷惑をかけないよう、宿泊場所、交通手段、作業のできる服装、水や食料など、必要なものはあらかじめ準備してから行きましょう。



③ボランティア活動保険に加入しよう。

活動中のケガや事故に対応できます。出発地のボランティアセンターで事前に加入しておくと、被災地の負担を減らせます。



近隣での災害に備えて…

遠くの被災地には行けないけれど、瑞穂市や近隣市町村が被災した時に、何ができるかもしれないといふ考え方。災害ボランティア登録をお願いします。

ボランティアが必要な時に登録情報をもとに協力ををお願いすることがあります。また、日頃から災害に備えるために、災害ボランティア研修会などのご案内をさせていただきます。

ボランティアに関するご質問・ご相談等は、

瑞穂市ボランティアセンター（TEL 327-8610）まで

（瑞穂市社会福祉協議会内）お気軽にお問合せください

受付時間 月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

午前8時30分～午後5時15分

ボランティア登録者数

《H28.5.1現在》

団体 84団体

1,406名

個人 146名

災害ボランティア 39名

合計 1,591名

ボランティアだより

No.

74

～私たちも地域福祉活動を応援しています～

下野外科胃腸科医院

内科・外科・胃腸科・循環器科・小児科

整形外科・皮膚科・泌尿器科

肛門科・リハビリテーション科

院長：下野達宏

TEL 327-3333

瑞穂市馬場上光町1-106（西濃信用金庫本部西隣）

介護保険サービス

◇居宅介護支援事業所 ☎ 216-0028

介護保険サービスをご利用されたい方は、お気軽にご相談下さい。

◇下野デイケアリハビリセンター ☎ 329-2188

理学療法士によるリハビリ、入浴等のサービスが受けられます。

◇おひさまショートステイ ☎ 322-5665

短期間お泊り施設です。食事、入浴、機能訓練等のサービスが受けられます。

ひゆみ通信

福祉作業所

頑張ってます
私たち

すみれの家「すみれの家販売の巻」

瑞穂市古橋1635-1
☎328-7187

すみれの家では毎週木曜日に販売室にて「すみれの家販売」を行っています。

販売では自主製品のパウンドケーキやボックスクッキー、ちゅーるなどの商品を取り揃えています。販売日には「すみれの家」「本日販売日」のぼりを立てていますので、皆さんのお越しをお待ちしています。

また、パウンドケーキ、クッキー等の箱詰め(1,000円~)の注文も隨時受け付けていますので、すみれの家(328-7187)までお気軽にお問合せください。



心をこめて製作中



笑顔で販売中

豊住園からこんにちは!

瑞穂市本田85-1
☎327-9947

4月5日、ポカポカな陽気の屋下がりに生活介護※のみんなで、近くの公園へお散歩に出かけました。

無事に公園に到着し、満開のさくらを眺めたり、ブランコやうんていなどの公園の遊具で遊んだりして、楽しい時間を過ごしました。

楽しくみんなで出掛けた後は、元気よく豊住園に帰って、いつも以上に仕事をがんばりました。



満開の桜の下で「はいチーズ」



楽しい遊具がいっぱい



※生活介護とは？

障がいを持つ人たちが、仕事や集団生活を通じて 自立と社会参加を目指しています。

第3期福祉協力員 新任研修会

平成28年4月1日より第3期福祉協力員の活動が開始しました。第3期福祉協力員には、61自治会の205名（4月1日現在）が就任されました。4月23日（土）、新規に活動を開始する福祉協力員を対象に、「福祉協力員新任研修会」が開催され、81名のかたが参加されました。研修の中では、瑞穂市福祉部長より瑞穂市の福祉の現状や地域包括支援システムについてもご説明いただきました。新任福祉協力員のみなさんは、真剣な表情で聴講されていました。

福祉協力員の皆さん、地域の見守り、よろしくお願ひします！



新任研修のようす

お住まいの地域の
福祉協力員さんは
どなたかな？



クイズの答えは

エレベーターの鏡は、
車いすのかたが乗り
込んだ際、後ろ向き
で出るときに後方を
確認するためにあり
ます。



さくらカフェ（認知症カフェ）開催

市と社会福祉協議会共催の「さくらカフェ」が3月14日（月）に総合センター2階の交流ルームで試行開催されました。

認知症カフェは、地域で暮らす認知症のかた、その家族のかたなどが、気軽に思いを共有できる場、相談できる場、専門機関へつなぐ場として期待されています。

参加されたかたから、「いろいろ話が聞け、自分も話がてきてよかったです」、「交流が出来てよかったです」などのご意見をいただきました。



交流のようす

～私たちも地域福祉活動を応援しています～



お客様の大切な家が
いつまでも元気で
いて欲しいから…。
診断してみませんか？

TEL 0120-15-3488

FAX 058-327-3488

千勝建設(株)

<http://www.senshou.co.jp> E-mail master@senshou.co.jp



SAN-AI
株式会社 三愛

瑞穂市生津外宮東町2-38

T E L : 058-327-5823

E-mail : sanai@kk-sanai.com

建築設備 設計・施工他

- 特定建設業
管工事業
建築工事業

- 一般建設業
水道施設工事業
電気工事業
消防設備工事業
熱絶縁工事業
土木工事業
機械器具設置工事業
とび・土工工事業

募集・お知らせ

イシフォメーション

～ Information ～

申込み・問合せ先
瑞穂市社会福祉協議会
☎327-8610



あい♥愛マーケット

を開催します

あい♥愛マーケットとは?

ボランティアほづみ、福祉作業所豊住園、福祉作業所すみれの家の
“手作り製品”を販売しています。

場所 瑞穂市総合センター1階ロビー

時間 豊住園・すみれの家 12時～13時30分
ボランティアほづみ 13時～15時

例えば・・・



平成28年度 予定

[第2・4木曜日]

6月	9日	23日
7月	14日	28日
8月	休み	25日
9月	8日	休み
10月	13日	27日
11月	10日	24日
12月	8日*	22日*
1月	12日	26日
2月	9日	休み
3月	9日	23日*

*12/8、12/22、3/23は、ボランティアほづみはお休みです



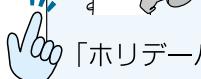
▲すみれの家
パウンドケーキ 1本 400円



▼ボランティアほづみ
牛乳パックの椅子 700円～



▲豊住園
かきりんクッキー
1袋 200円



ホリデーパパサロン 参加者募集

「ホリデーパパサロン」の略称です。

お休みの日にお子さんと一緒に遊ぶ時間をつくってみませんか？

- ▼内 容 木のおもちゃ遊び
- ▼先 生 ぎふグッド・トイ委員会
- ▼日 時 7月9日(土) 10時～12時
※木のおもちゃ遊びは10時30分～
- ▼会 場 牛牧北部防災コミュニティセンター
集会室(十九条413-1)
- ▼対 象 市在住の0歳～3歳11か月までの
お子さんとお父さん
(お母さん、祖父母の参加也可)
- ▼定 員 20組の親子 (先着順)
- ▼参加費 1人50円
- ▼託 児 乳児、小学生以下の兄弟を託児
- ▼申込み 7月1日(金)までに、直接本会へお越し
ください、電話(☎327-8610)、
FAX、メールにてお申込み下さい。
(FAX及びメールの連絡先は、裏面に記載)
- ▼当日の連絡先 080-6923-6501

善意のご寄附 ありがとうございました

(順不同・敬称略)

- 小塚メタル㈱ 200,000円
- “小さな善意で大きな愛の輪”運動
ピアゴ穂積店 22,565円
- みずほレインボー合唱団 29,045円
- 匿名(平成28年3月23日) 冷蔵庫 1台
- 宇野 良朗
蛍光マーカー 30セット及び24本
鉛筆 15本入り21セット及び58本
- 岐阜信用金庫 10,000円

(平成28年3月3日～3月31日)

空き缶リサイクルのご寄附 ありがとうございました

平成27年度は、3名のかたから2,500
円分のご寄付をいただきました。



みずほ生き活きサポーター (ボランティア)養成講座

第3期

初級コース
受講生募集!!

「みずほ生き活きサポーター養成講座」では、自ら介護予防を実践するとともに、地域の中でも介護予防や健康づくりをサポートしていただく“みずほ生き活きサポーター”を養成します。「住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく輝きながらハッラツと生活ができる！」そんな地域を目指して、自分自身のため、家族のため、地域のために今からできることから始めてみませんか。ぜひご参加ください。

地域で介護予防
につながる活動
(ボランティア)
をしたい！



高齢者が家に閉じ
こもらないよう、
地域で集える場所
を作りたい！

今は具体的に考えていないが、いわ
れは地域のために何かしたい！

【日頃こんな思いを持っている方募集】

<初級コース>

日 時：平成28年7月28日（木）

対 象：瑞穂市在住の方

13：30～16：30（受付13：00～）

参 加 費：無料

場 所：瑞穂市総合センター

持 ち 物：筆記用具、飲み物、動きやすい服装

2階あじさいホール

定 員：先着80名

（注）今回は、初級コースのみのご案内及び申込みのお知らせです。みずほ生き活きサポーターは、以下の初級→中級→上級の、3つのコースの講座受講後に、サポーターとしての活動開始となります！

※1回でも欠席されると、次のコースに進めなくなりますのでご注意ください。

コース	日 程	内 容 (予定)
初級	7月28日(木) 13：30～16：30	介護予防とは（介護予防の基礎知識） 高齢者の身体の特徴について医師・歯科医師・薬剤師による講演
中級	8月18日(木) 13：30～16：00	身体の衰えを予防するリハビリ体操・口腔ケア・栄養について 認知症予防レクリエーション
	9月15日(木) 13：30～16：00	認知症サポーター養成講座 みずほ生き活きサポーターの役割について
上級	10月6日(木) 13：30～16：00	総合事業・地域ネットワークについて 高齢者が望む生活とは
	現場実習	各教室の日程に準ずる（計4回）
	12月22日(木) 13：30～16：00	みずほ生き活きサポーターとして「やってみたい介護予防活動」をテーマにした グループワーク、介護予防レクリエーション

*上級講座終了後には、みずほ生き活きサポーター認定証を渡します

みずほ生き活きサポーターくつろぎ隊活躍中！

平成26年度、27年度に養成講座受講終了した方が、みずほ生き活きサポーターくつろぎ隊を結成し、サポーター皆さんのアイデアを盛り込みながら、介護予防推進活動として「くつろぎカフェ」を開催しています！



参加申し込み・お問い合わせ先

社会福祉法人瑞穂市社会福祉協議会 瑞穂市地域包括支援センター
〒501-0222 瑞穂市別府1283番地（総合センター1階）

TEL：(058) 327-4118 FAX：(058) 327-5304

*申込みは、電話・FAX・来所などでお受けいたします。

お名前・性別・年齢・住所・電話番号をお知らせください。申込締切：平成28年7月15日（金）



地球に優しい植物油を使用した
インキで印刷されています。

2016(平成28年)6月号 あい 愛